

1. 開催日 2025年5月15日(木)

2. 開催場所 NCV大会議室

3. 委員出席

委員総数 6名

出席委員 6名

出席委員 遠藤 勲、遠藤正紀、情野美代子
高野祐次、渡部広志、宮崎 愛

放送事業者側出席者 伊藤優子(取締役)
金子真也(米沢営業所所長)
黒澤光高(米沢営業所所長代理)
松田典子(米沢営業所コンテンツ制作課長)
渡部剛士(CCSスタジオ 専務取締役)
金 順治(CCSスタジオ 制作部長)
鈴木朗子(CCSスタジオ 制作係長)

4. 議 題 1. 会社代表挨拶
2. ご審議
3. 報告
4. その他

5. 議事の概要 1. 開会
2. ご審議
「STEPS～里山ソムリエな日々～」
隔週(火)7:00～他
※東京から米沢へ移り住み20年。置賜の気候・風土・
伝統文化、食文化について二十四節季を追いかけなが
ら綴る語りと、里山へ訪れた人々との会話、上杉鷹山
が残した“かてもの”を継承する「かてものノート」
の3部構成で仕上げたダイアリー番組。
3. 報告
4. その他

6. 審議内容

A委員

- ・楽しそうに話をするその声から、米沢は南原地区の魅力を存分に伝えてもらっているという印象
- ・地元に紡がれ続けてきた文化を、受け取りやすい形で伝えてくれている
- ・マイナス要素になりそうな雪の多さも、プラスに置き換えて話してくれることで、こちらも元気になれる
- ・南原以外の地域も楽しそうに伝えてくれれば、置賜地域の魅力も伝わるのではないか

B委員

- ・パーソナリティを務める黒田さんとは別のところでご一緒したことはあったが、この番組を通じて、黒田さんの活動についての奥深さに触れることが出来た

C委員

- ・地域住民以上に地域のことに関心を持ち、魅力を発掘してくれている
- ・この番組を通じて地元の良さを知ったような気分になれた
- ・黒田さんの森で公開収録をしたら多くの人が集まってくれるのではないかと

D委員

- ・音楽や自然の音を起用した構成も良く、美しさを感じた
- ・メイクや料理をしながら聴いたが、意識高い系になったかのような気分を味わえた
- ・飢饉の際に食したとされる植物「かてももの」について紹介するコーナーでは、発見となつかしさを感じて、穏やかな気持ちにさせてくれた

E 委員

- ・ 優雅なティータイムを過ごしたような気分になれた
- ・ 米沢や南原の景色が想像できた
- ・ この番組をきっかけに米沢の地に興味を持ち移住してくる人たちが増えたらいいと思うし、それくらいの影響力があるのではないか
- ・ 移住促進の場で流しているだけでも良い

F 委員

- ・ 情景も浮かびあがる、聞きやすい語り口調が良い
- ・ 移住者ならではの目線で、地元の良さを気づかされた
- ・ 特に「かてももの」は初耳で、逆に地元のことを勉強しなければと思わされた

7. 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容

- ・ 広く置賜地域の魅力に触れられるよう、一定の地域に偏った表現に注意する

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

2025年5月20日（火） FM生放送で公表

2025年5月20日（火） 自社ホームページに掲載

9. 次回の番組審議会開催予定

次回は2025年8月21日（木）に開催予定